

☆「認知症診療に関するアンケート」(河内長野市医師会・河内長野市地域ケア会議認知症施策検討委員会)実施中。回答締切日は10月31日(火)迄。問合せ等は地域連携室迄ご連絡を！

☆河内長野市ブルーカードシステム(休日夜間病状急変時対応システム)が稼働中。かかりつけの患者さんに、「ブルーカード」を発行するには、「登録医」(登録医療機関)としての登録が必要。随時「登録医」の登録申込みを受付中。詳細は地域連携室迄ご連絡を！

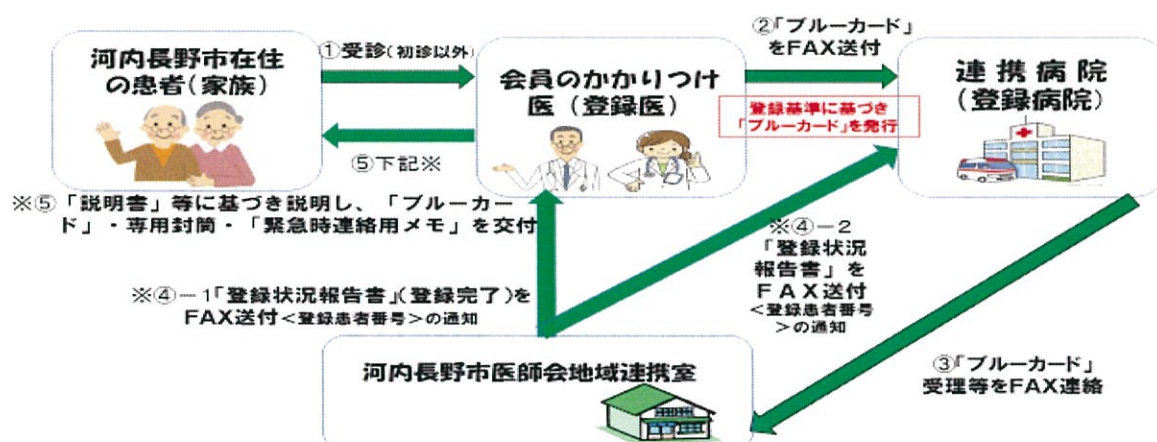
＜ブルーカードシステムの運用状況＞9月30日現在

※登録医：35名(登録医療機関：29機関)、「ブルーカード」発行：51件、「ブルーカード」不受理：2件、「ブルーカード」発動：5件、「ブルーカード」未発動入院：3件

＜ブルーカードシステムにおける連携病院への聞き取り調査＞8月3日～9月5日(実施期間)

☆システム運用に際しての意見聴取のため、在宅医療推進コーディネータ事業の一環として実施。運用内容の確認、連携病院への期待の他、救急医療に対する意見等が寄せられた。

「ブルーカード」発行(新規)



◇連携病院：樫本病院、さくら会病院(以上、大阪狭山市)、沢田病院、大阪南医療センター、岡記念病院、寺元記念病院(以上、河内長野市)

◎第42回在宅サロン：9月2日(土)開催(於・河内長野市医師会館)。参加105名

近畿大学医学部附属病院の大洞佳代子先生(リハビリテーション科専門医)から、「口から食べるプロジェクトー食べる幸せを支えるためにー」と題して、口から食べることの意義や嚥下障害等について講演。「嚥下障害は口の動きだけをみるのではなく、全身でみて評価するのが大事」と強調。

◇いきいきフェスタ：9月10日(日)午前10時～午後3時(於・河内長野市立市民交流センター<キックス>)。

「健康笑顔でつながる安心まちづくり 作ろう地域のきずな！」をテーマに、認知症講演会などイベント等が行われ、550名の参加があった。本会は訪問看護ステーション連絡会と共同で、「ロコモティブシンドローム」によるロコモ度テストを実施するとともに、大阪府医師会の救急医療週間行事の一環として、CABDカード、「救急安心センターおおさか」のリーフレット、心肺蘇生法チラシ、救急絆創膏等を配布し、救急対策の啓発に努めた。医師会コーナーには119名の来場があった。

☆**地域における“顔の見える”専門職の多職種連携の推進を！！**

(1) 「**れんけいカフェ**」は、次回は 10月25日(水) の予定（開所は午後1時30分～、会議は午後2時～）で、参加自由・予約不要。

(2) 「**フチれんけいカフェ**」は、ケアマネジャーとの意思の疎通を図るため、「なかなか聞けないけど、やっぱり聞きたい、医療職とのスムーズな連携方法」をテーマに、カフェ形式による懇談を中心にした新たな勉強会的イベント（ケアマネジャー対象・少人数制・費用無料・要予約）。10月19日(木)、10月24日(火)、10月25日(水)の3回開催予定（いずれも同じ内容）。

(3) 「**多職種連携マガジン**」は現在4号まで発行中。ご希望の場合は地域連携室迄ご連絡を！

(4) 多職種連携推進のためのエチケット・マナー集「**河内長野市れんけいえチケット集**」を発行中。

◇河内長野市との懇談：7月13日(木)、8月29日(火)、9月11日(月)に保健福祉部担当者と喫緊課題について意見交換。9月1日(金)に浦山宣之市議会議員が来室し、医療介護福祉問題について情報交換。9月19日(火)には、島田智明市長に予算要望書（在宅医療・介護連携推進事業関連）を手交。

◇河内長野市高齢者保健福祉計画等委員会：8月3日(木)開催（於・河内長野市役所）

河内長野市高齢者状況分析と3地域包括支援センターの運営状況報告等があった。河内長野市の高齢化率は32.1%（大阪府内26.4%・全国27.5%）で大阪府内の市ではトップだが、介護認定率は20.9%（大阪府内20.6%・全国18.0%）でほぼ水準、逆に、介護サービス受給率は71.8%と全国・大阪府平均より低い。河内長野市は、健康寿命の長い高齢者が多いということが推察できる。

□大阪市立弘済院附属病院市民公開講座「病院発！すぐに役立つ防災セミナー～病気があっても災害に備える～」：9月22日(金)開催（於・大阪市立弘済院寿楽館）

講演内容は、①情報収集方法と災害時の知恵、②災害時に困らない薬の管理、③避難所の重要性の3点。①：スマートフォンの無料防災アプリの紹介等があった。②：「いざという時は薬の情報を持って出てほしい。そのためにも、普段から自身の薬のことを記憶、記録しておくことを心掛けておいてほしい」との注意喚起があった。③：「病気であっても、ためらわずに避難所に行くことが重要」との助言があった。また、下記のスマートフォンの防災等無料アプリが紹介された。

- ・Yahoo! JAPAN防災速報アプリ <https://emg.yahoo.co.jp/>
- ・NHKニュース・防災アプリ https://www3.nhk.or.jp/news/news_bousai_app/index.html
- ・緊急地震速報「ゆれくるコール」アプリ <http://www.rcsc.co.jp/yurekuru-c16se>
- ・大阪市防災アプリ <http://www.city.osaka.lg.jp/kikikanrishitsu/page/0000345020.html>
- ・日本薬剤師会「お薬手帳」アプリ <http://www-eokusuri.nichiyaku.or.jp/>

☆【Pick Up】:

○「医療・介護関係事業者における個人情報の適切な取扱いのためのガイダンス」：今般の個人情報保護法の改正に伴い、従来の「医療・介護関係事業者における個人情報の適切な取扱いのためのガイドライン」は廃止され、本ガイダンスが国の正式な通知となった。本人の同意の方法等が示されている。詳細は <https://www.ppc.go.jp/personal/legal/guidelines/#iryokanren> 迄。

☆河内長野市医師会地域連携室 <TEL: 54-1700 FAX: 54-1567>

<メールアドレス: chiikirenkei4@kawachinagano-ishikai.com>